



山江村議会だより

まるおか

No.48



第41回新春駅伝大会スタートする各区の選手

平成25年第41回山江村新春駅伝大会は、1月20日（日）温泉センター前をスタートゴールに、15チーム（オープン参加1チームを含む）で行われ、終始トップを守った第1区（合戦の峰）が5年連続優勝を飾りました。

当日は、好天に恵まれ、沿道には多くの住民の方々が応援に出ておられ、選手もその声援に応え力強い走りを見せてくれました。今回は、小中学校の先生方で編成したチームも参加いただきました。

成績は、次のとおりです。

優勝 第1区（合戦の峰）、第2位 第7区（一丸）、第3位 第2区（手石方・秋丸・堂園・長ヶ峰）

目次

新年のご挨拶

・ 12月定例議会報告

・ 審議・討論の内容

・ 一般質問

・ 議会研修報告

編集後記「だんだんなあ」

平成25年1月31日発行 発行：山江村議会 編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1 ☎(0966)23-3401 FAX(0966)22-0105 山江村域内電話 ☎23-3401



新年のご挨拶

山江村議会議長

松本 佳久

平成25年・癸巳年正月、新年明けましておめでとう御座います。新しい年が村民の皆様へ多くの幸せを運んでくれる素晴らしい一年であります事を心よりお祈り申し上げます。

昨年12月16日には、第46回衆議院議員総選挙が行われ、その後12月26日の首相指名選挙、組閣により安倍晋三内閣が発足しました。新しい内閣によって国民の幸せが数多く実現される事を皆様とともに期待したいと思います。

われわれが幸せに暮らすのにはどんな社会が良いか問われれば、私は、誰でも日々を精一杯に生き、社会全体で子どもを育てるといふ理念で子育てや教育支援に尽力し、働く人には働く場を確保し、働き終えたら老後を安心して暮らし、後顧の憂い無く生涯を終えることが出来るような安心社会が最良と考えます。人生も地球も有限ではありますが、与えられた環境の中で、自分の信じる道を懸命に走りぬぎ、自分の人生を全うすることこそ私たちに与えられた使命です。長い地球の歴史の中で一瞬だけ与えられた自分の人生の役割を知り、日々を精一杯に暮らしたいと思えます。

憲法第15条第2項には「すべて、公務員は全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない」とあります。私たち議員もこの精神を守つて山江村民全体の幸せ実現のため精進したいと思えますので、皆様方のご指導をどうぞ宜しく願ひいたします。

村民の皆様にとつて倅多き一年でありますことをお祈りいたします。

平成24年第8回山江村議会定例会報告

農業集落排水事業会計補正予算を議長採決

平成24年第8回12月定例会は、12日から14日までの3日間の会期で開催されました。今回提案されたものは、同意2件、条例3件、同文議決2件、平成24年度山江村一般会計、特別会計の補正予算6件、陳情1件を審議しました。

12日に開会し、提案理由説明の後議案審議。13日は一般質問で3名が登壇し、最終日の14日に、提案された全議案について質疑・討論・表決を行ない、全議案原案どおり可決、決定しました。特に、山江村特別会計農業集落排水事業補正予算(第3号)については、可否同数となり、議長採決により原案可決となりました。

主な審議内容

- 山江村青年・婦人会館の設置及び管理に関する条例
問 第9条使用料免除について、免除を認めるのは、
委員会ではなく村長ではないのか
答 今後検討する



完成した青年婦人会館

- 川辺川総合土地改良事業組合の解散に伴う財産処分
問 組合財産が山江村へ無償譲渡されるが利用方法は
答 建物、車庫の一部は、土地改良区へ貸し付けるが、
議会と協議しながら山田地区のコミュニティセン
ターとして活用したいと思っている



譲渡される川辺川事務所

- 一般会計補正予算（第7号）農業費
問 規則にない手当が支給されているが、支出の根
拠は
答 10月の人事異動により管理職手当を支給している
が規則の改正は行っていない、早急に改正する
問 特用林産物施設化推進事業補助は、どの様なもの
にどの程度助成するのか、個人か団体か
答 災害復旧事業で県の補助金。ワサビ5a、個人3
件に補助する

- 特別会計農業集落排水事業補正予算（第3号）
問 今回計上されている箕原地区管路工事費600万円
の資料として、確約書が提出されているが実行で
きななかった場合の対応は
答 確約書に強制力はないが、証拠として提出して
もらった
問 水道工事が入っていないが、同時施工したほうが
効率的では
答 加入申し込みされて、すでに個人で水道工事を
実施している
問 個人が工事した施設を村で管理するのはおかしい
答 条例で個人負担となっている。配水管、給水管が
公道埋設であれば村で管理する



工事が予定されている国道445号

山江村特別会計農業集落排水事業会計補正予算（第3号） についての討論の内容

反対討論趣旨

- ・集落排水事業は今まで2戸以上の申請がないと実施出来なかった。ルールに反する公平でない
- ・確約書に実効性がない。地区の要望書が連名でない
- ・施設の設置及び管理条例施行規則第5条の規定にそぐわない

賛成討論趣旨

- ・農業集落排水事業の区域内であり住宅建築の確約書及び地元の要望書が提出されている
- ・今後人口増が予想される地域でありインフラ整備は必要
- ・環境衛生面からも整備が必要

こんなことが決まりました

《12月定例議会議案》

議案	議決の結果
同意第3号 山江村固定資産評価員の選任に関する同意を求めることについて ・任期満了に伴い、地方税法第404条第2項の規定により議会の同意を求めるもの	原案 同意
議案第52号 山江村人権擁護委員の推薦に関する意見を求めることについて ・任期満了に伴い、人権擁護委員法6条第3項の規定により議会の意見を求めるもの	原案 可決
議案第53号 山江村ふるさと環境美化条例の制定について ・人吉球磨地域の市町村が連携し、環境美化を展開するため、条例を制定するもの	〃
議案第54号 山江村新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について ・新型インフルエンザ等対策特別措置法の公布に伴い条例を制定するもの	〃
議案第55号 山江村青年・婦人会館の設置及び管理に関する条例の制定について ・山江村青年・婦人会館の適切な管理運営をするため、条例を制定するもの	〃
議案第56号 川辺川総合土地改良事業組合の解散について ・一部事務組合を解散するときは、議会の議決を経る必要があるため	〃
議案第57号 川辺川総合土地改良事業組合の解散に伴う財産処分について ・一部事務組合を解散する場合の財産処分については、議会の議決を経る必要があるため	〃
議案第58号 平成24年度山江村一般会計補正予算(第7号) ・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ18,573千円を追加し総額を3,158,818千円とするもの	〃
議案第59号 平成24年度山江村特別会計国民健康保険事業補正予算(第2号) ・歳入歳出予算の総額は既定の額とし、予備費を減額し保険給付費を増額するもの	〃
議案第60号 平成24年度山江村特別会計簡易水道事業補正予算(第4号) ・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,193千円を追加し総額を129,549千円とするもの	〃
議案第61号 平成24年度山江村特別会計農業集落排水事業補正予算(第3号) ・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ300千円を追加し総額を166,334千円とするもの	〃
議案第62号 平成24年度山江村特別会計介護保険事業補正予算(第2号) ・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ345千円を追加し総額を491,143千円とするもの	〃
議案第63号 平成24年度山江村特別会計後期高齢者医療事業補正予算(第2号) ・歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ54千円を追加し総額を32,245千円とするもの	〃
選挙第1号 山江村選挙管理委員及び補充員の選挙について ・任期満了に伴い山江村選挙管理委員及び補充員を選挙するもの	〃
陳情第4号 安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める陳情書 ・安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める意見書を決議し国へ提出するもの	〃

平成24年度 一般会計補正予算(第7号)

■ 歳入

【単位：千円】

款	補正前額	補正額	合計	説明
国庫支出金	368,284	10,241	378,525	障害者福祉サービス費負担金、農業施設災害復旧費補助金
県支出金	178,590	5,397	183,987	障害者福祉サービス費負担金、特用林産物施設化推進事業補助金
諸収入	47,131	8,449	55,580	後期高齢者医療返納金
村債	313,900	△5,514	308,386	
歳入合計	3,140,245	18,573	3,158,818	

■ 歳出

【単位：千円】

款	補正前額	補正額	合計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
議会費	64,064	0	64,064	0	0	0	0
総務費	494,511	802	4,953,113	0	0	0	802
民生費	633,617	14,766	648,383	10,985	0	0	3,781
衛生費	426,349	223	426,572	△91	0	8,449	△8,135
農林水産業費	325,801	11,442	337,243	1,819	0	0	9,623
商工費	26,506	220	26,726	0	0	0	220
土木費	429,052	309	429,361	0	0	0	309
教育費	174,860	1,094	175,954	0	0	0	1,094
災害復旧費	84,602	4,974	89,576	2,925	1,400	0	649
予備費	64,308	△15,257	49,051	0	0	0	△15,257
歳出合計	3,140,245	18,573	3,158,818	15,638	1,400	8,449	△6,914

平成24年度特別会計補正予算

【単位：千円】

会計	補正前額	補正額	合計	補正の内容
国民健康保険事業	543,472	0	543,472	高額医療費補助
簡易水道事業	125,356	4,193	129,549	公債費、予備費
農業集落排水事業	166,034	300	166,334	管路工事費
介護保険事業	490,798	345	491,143	高額介護サービス等負担金
後期高齢者医療事業	32,191	54	32,245	基盤安定負担金



・住宅用太陽光発電設備の設置に対する補助は
・村有施設の自家用電気工作物の管理状況は

西 孝 恒 議員

質問 本村の再生可能エネルギーや省エネ計画の取組み状況は？

答弁 東日本大震災から原発の安全性、信頼感が失われ、国、県のエネルギー展開の状況が大きく変わってきた。熊本県では未来型エネルギーのトップランナーを目指し総合計画がつけられている。本村としてもエネルギー計画の予算化や小野副知事も来村頂き現場と意見交換を行った。山江村型のエネルギー政策を取り組んで行くべきと考える。現在、山江中学校に太陽光発電システムを設置している。今後は、山江村体育館へ太陽光発電の導入、また字立山にメガソーラーの候補地として計画検討している。また、熊本県とNPO法人の合同で小水力発電の普及研究会が立ち上げられ、その研究会に参加し導入に向けた検討を行っている。

他には木質を使ったバイオ燃料オイルの燃焼実験や御溝川で小水力発電の調査をしている。また、役場庁舎の照明器具をLEDに切り替えている。

質問 今後のLED化の予定は？

答弁 役場庁舎については終わっている。改善センターと外灯については、順次更新している。

質問 太陽光発電システム設置に対し、本村より助成の計画は？

答弁 現在は実施していない、郡内4町村で実施しているの、現状を勘案しながら取り組む。

質問 村有施設の中で特に高電圧で受電する学校や役場庁舎等、自家用電気工作物設置箇所数やその管理状況は？

答弁 役場庁舎と小中学校の3校は八代市の管理会社に委託し、上下水道3箇所は錦町の管理会社に委託している。いずれも2ヶ月に1回の通常点検と年1回の年次点検を実施している。

質問 役場庁舎や学校の電気設備管理を行う主任技術者代行業務の委託先が八代市では時間的に災害、非常時の対応に支障はないか？

答弁 災害時に対してはスピード感を持って安心安全な対策をする

ことが必要、今、八代に管理を頼んでいるが同様の管理や技術を持つ業者が人吉球磨管内にいるなら非常時に早い対応が出来る方向にシフト替えも検討の必要がある。



太陽光発電設備を備えた山江中学校

・行財政改革の成果と今後の課題は
・総合行政システム更新の内容は



中竹 耕一郎 議員

質問 以前から行財政改革について進めて来たが、事務事業の見直し、職員の定員管理の適正化、行政経費節減にどう取り組んだのか？

答弁 事業の見直しでは保育所の民営化に取り組んだ。団体補助金については10%削減を行った。定員管理ではCATV事業により現在59名体制である。経費節減では交際費削減、公用車の小型化、職員旅費の見直し、庁舎内LED照明への交換等がある。

質問 行財政改革の成果、課題を振り返り、国、県の道州制導入の動きを踏まえ総合的な観点から今後の展望は？

答弁 今までの総合的な行財政改革のあり方を検証し、社会保障費、活力を生み出すインフラ整備等投資的なバランスを見ながら身の丈に合った事業の方向で進めていく。

質問 庁舎総合行政システムの入替え計画について、電算処理している業務、不具合で処理できない業務はあるのか？

答弁 32種類ある。現在では不具合はない。

質問 行財政改革の経費節減効果が期待できるとの判断から、システムの入替えを計画された根拠は？

現在では不具合はない。

一般質問

【答弁】 機器リース契約満了時期に合わせてシステムの再構築に取り組んだ。同じパッケージシステムを球磨郡内多くの自治体で利用することで開発費が少なくて済む。

【質問】 庁内での検討会議は何回されたのか？移行期間はいくつか？経費は？誰がその業務に当たるのか？

【答弁】 職員、課長合わせて9回実施した。平成25年9月に本格稼働を予定している。概算であるが移行経費は2900万円、年額委託経費2500万円程度。

【質問】 業者見積書の比較検討された結果の金額5年間について？

【答弁】 現行業者は1億3000万円、新規業者は1億4000万円である。

【質問】 経費節減からみれば逆ではないか？データはひかり運用方式か？災害等で通信が遮断することはないか？交付税措置はあるか？

【答弁】 移行経費も含まれているので新規業者のほうが安価だ。データはクラウド型で進めている。トラブルには充分対応している。

交付税措置はない。

【質問】 データー移行業務も職員に負担を強いるし、住民も様式の変更で戸惑いが出てくる。システム入れ替えが妥当かどうか再度尋ねる。

【答弁】 広域連携することで、職員も事務的に分かりやすい、効率もよい、連絡もしやすい、8町村で協力し割勘にすると極端に安い。将来の負担を見越して判断した。

【要望】 再度塾考の上、検討する必要があるのではないか。



・村の防災政策、消防団の運用と積載車、小型ポンプの更新は
・小学校のソフトボール部を野球部に出来ないか

田原 龍太郎 議員

【質問】 災害時の対策本部立ち上げ、消防団招集時の防災会議メンバー、消防団への出勤命令等は誰が出すのか？

【答弁】 対策本部は、山江村地域防災計画に基づき、

村長が必要であると認めるときは設置し、消防団は、条例により団長の招集により出勤することとなっている。今回、団長との連絡体制が不備であったことを深く反省している。

【質問】 災害時の現地調査する職員の安全管理については、どうなっているか

【答弁】 調査する職員に対して、安全対策を徹底し、厳しく指導を行い、マニュアル化を即対応するように指示、実施する。

【質問】 積載車、小型ポンプの買い替え及び故障時の費用の支払いを行政で出来ないか？他市町村では行政で全額支払いされている

【答弁】 過疎化、高齢化などで、人口の少ない地域では修繕費も大変なので考えていく。ポンプは、優先的に補助金、過疎債などいろんな対応を行政として考えていく。

【質問】 小学校の部活動のソフトボール部を野球部にできないか？という保護者の要望があるが。

【答弁】 児童数の減少により部活動ができない町村



又、クラブチームとしての活動を行うかなどいろんな課題があり学校と協議しながら保護者と子供のニーズとも合わせながら検討していく必要がある。

議会研修報告



被災した陸前高田市役所
庁舎の中に車が流れ込んでいます



手作業でがれきの仕分け作業が
行われている高田中学校



防災の要であった南三陸町の防災庁舎



気仙沼市街に打ち上げられた船
この後撤去が決定しました

山江村議会は、11月7日から9日までの3日間、岩手県、宮城県にて研修を行いました。今回は、東日本大震災による大津波に襲われた、陸前高田市、南三陸町、気仙沼市を中心に研修し、言いようの無い被害の大きさと、遅々として進まない復興を目の当たりにし、自然の怖さ、それに立ち向かう人間の強さを痛感しました。また、山江村でも予想される災害に対する備え、防災、減災対策の参考になる研修でした。

岩手県陸前高田市では、総人口24,246人のうち2,200人の方が死亡、行方不明になられ、町中は瓦礫の山と被災した建物しかなく中学校の校庭では、手作業で瓦礫の仕分けが行われていました。

気仙沼市においては、大型の船が陸上に打ち上げられたままになっており、津波の凄まじさを見せ付けられました。

だんだんなあ



新年おめでとうございます。
村民の皆様方におかれましては、夢多き初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から村行政並びに議会活動に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この『まるおか』も発刊して48号となりました。山江村議会だよりは年4回の定例議会後に編集作業を行い、翌月の発刊を目指しております。

誌面づくりについては、皆様に議会をより深くご理解いただけるよう努めています。新しい年を迎えて、手に取りたくなる冊子に向け、誰でもが親しみやすく、臨場感が伝わるような編集に努めてまいります。今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

本年は巳年、蛇は縁起のいい動物とされています。冬眠から目覚め地上に這い出すことから「起こる。始まる。定まる。」脱皮することから「復活と再生」。長い体は「長寿」の象徴とも言われております。この1年が村民皆様にとりまして健やかで実りある年でありますようお祈り申し上げ編集後記といたします。

(文責 谷口 予志之)

議会広報委員

委員長	中竹 耕一郎
副委員長	西 孝 恒
委員	秋丸 安 弘
委員	谷口 予志之